

公益社団法人日本補綴歯科学会 令和2年度事業報告

I. 目的（定款第4条）

公益社団法人日本補綴歯科学会は、歯科補綴学に関する学理およびその応用についての研究発表、知識の交換、会員相互および内外の関連学会との連携協力等を行うことにより、歯科補綴学の進歩普及を図ると共にわが国の学術の発展に寄与し、もって国民の健康福祉の向上に貢献することを目的として、以下の事業を実施した。

II. 学術大会、講演会等の開催（定款第5条1号）【公1】

1. 第129回学術大会

- 1) メインテーマ「食力向上による健康寿命の延伸：補綴歯科の意義」
- 2) 会期：令和2年6月26日（金）～6月28日（日）
- 3) 会場：誌上&Web開催
- 4) 主管校：九州大学
- 5) 大会長：古谷野潔（九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座）
- 6) 実行委員長：鮎川保則（九州大学大学院歯学研究院口腔機能修復学講座）
- 7) 共催：日本学術会議，日本口腔インプラント学会，日本顎関節学会，日本デジタル歯科学会，日本顎咬合学会，日本老年歯科医学会，日本歯科審美学会
- 8) 後援：日本歯科医師会，日本歯科医学会，日本歯学系学会協議会，日本歯科医学会連合，福岡県歯科医師会，福岡市歯科医師会，日本歯科技工学会，日本歯科技工士会，日本歯科衛生士会，日本栄養士会，日本磁気歯科学会，日本生命科学アカデミー
- 9) 参加者数：総計 2,477名，企業協賛数：32社
- 10) 総演題数：201演題
 - (1) 課題口演：9演題
 - (2) 一般口演：52演題
 - (3) 一般ポスター：140演題
- 11) 会場数（Room数）
 - (1) 口演会場（口演Room）：3会場（3）
 - (2) ポスター会場（eポスター）：1会場（1）
- 12) 学術企画
 - (1) 特別講演
「認知症予防における食事および歯科ケアの重要性：久山町研究」
 - a. 座長：古谷野潔（九州大）
 - b. 講師：二宮利治（九州大）
 - (2) メインシンポジウム（専門医研修単位認定セミナー）
日本学術会議主催（日本生命科学アカデミー後援，（公社）日本補綴歯科学会共催）

「食力向上による健康寿命の延伸：補綴歯科の意義」

a. 座長：

- a) 丹沢秀樹（千葉大）
- b) 古谷野潔（九州大）

b. シンポジスト：

- a) 朝田芳信（鶴見大）
- b) 市川哲雄（徳島大）
- c) 馬場一美（昭和大）
- d) 窪木拓男（岡山大）

(3) シンポジウム2 （公社）日本口腔インプラント学会共催

「インプラント撤去とその後のリカバリーを考える」

a. 座長：

- a) 馬場俊輔（大歯大）
- b) 関根秀志（東歯大）

b. シンポジスト：

- a) 正木千尋（九歯大）
- b) 阪本貴司（関西支部）
- c) 西村正宏（鹿児島大）

(4) シンポジウム3 （一社）日本顎関節学会共催

「顎関節症の咬合治療の在り方」

a. 座長：

- a) 菅沼岳史（昭和大）
- b) 西山 暁（医歯大）

b. シンポジスト：

- a) 小見山道（日大松戸）
- b) 山口泰彦（北海道大）

(5) シンポジウム4 （一社）日本デジタル歯科学会共催

「口腔内スキャナーを使いこなすために知っておくべき基礎知識」

a. 座長：

- a) 疋田一洋（北医療大）
- b) 中村隆志（大手前短期大）

b. シンポジスト：

- a) 堀田康弘（昭和大）
- b) 高橋英和（医歯大）
- c) 木村健二（東関東支部）

(6) シンポジウム5 （公社）日本口腔インプラント学会共催

「最新の骨補填材について考える」

a. 座長：

- a) 馬場俊輔 (大歯大)
 - b) 近藤尚知 (岩手医大)
 - b. シンポジスト :
 - a) 鮎川保則 (九州大)
 - b) 船登彰芳 (関西支部)
 - c) 宮本洋二 (徳島大)
- (7) シンポジウム 6 (特非) 日本顎咬合学会共催
「欠損歯列における咬合再構成—適正な咬合高径をどのように求めるか—」
- a. 座長 :
 - a) 佐々木啓一 (東北大)
 - b) 山下秀一郎 (東歯大)
 - b. シンポジスト :
 - a) 山下秀一郎 (東歯大)
 - b) 小出 馨 (日歯大新潟)
 - c) 澁川義幸 (東歯大)
- (8) シンポジウム 7
「IOD のニューエビデンス」
- a. 座長 :
 - a) 大久保力廣 (鶴見大)
 - b) 田中譲治 (東関東支部)
 - b. シンポジスト :
 - a) 金澤 学 (医歯大)
 - b) 中居伸行 (関西支部)
 - c) 永田省藏 (九州支部)
- (9) シンポジウム 8 (特非) 日本顎咬合学会共催
「欠損歯列における咬合再構成—欠損をどう診て、どのようにアプローチするか—」
- a. 座長 :
 - a) 谷田部優 (東京支部)
 - b) 山下秀一郎 (東歯大)
 - b. シンポジスト :
 - a) 兒玉直紀 (岡山大)
 - b) 倉嶋敏明 (関越支部)
 - c) 日比英晴 (名古屋大)
- (10) シンポジウム 9 (一社) 日本デジタル歯科学会共催
「補綴歯科治療におけるデジタルワークフローの到達点—残された問題点とその解決策を探る—」
- a. 座長 :

- a) 正木千尋 (九齒大)
 - b) 横山紗和子 (昭和大)
 - b. シンポジスト :
 - a) 丸尾勝一郎 (東京支部)
 - b) 新保秀仁 (鶴見大)
 - c) 植松厚夫 (東京支部)
- (11) シンポジウム 10 (一社) 日本老年歯科学会共催
「どこまでできる訪問歯科診療—補綴歯科の知識と技術をどう生かすか—」
- a. 座長 :
 - a) 河相安彦 (日大松戸)
 - b) 渡邊 恵 (徳島大)
 - b. シンポジスト :
 - a) 角谷真一 (中国・四国支部)
 - b) 菅 武雄 (鶴見大)
 - c) 糸田昌隆 (大歯大)
- (12) シンポジウム 11
「*in situ* 組織再生法が拓く未来の補綴歯科技術」
- a. 座長 :
 - a) 江草 宏 (東北大)
 - b) 西村正宏 (鹿児島大)
 - b. シンポジスト :
 - a) 石川邦夫 (九州大)
 - b) 岸田晶夫 (医歯大)
 - c) 山田将博 (東北大)
- (13) シンポジウム 12 (一社) 日本デジタル歯科学会共催, (一社) 日本歯科審美学会共催
「ジルコニアはホントに最高？」
- a. 座長 :
 - a) 細川隆司 (九齒大)
 - b) 三浦宏之 (医歯大)
 - b. シンポジスト :
 - a) 伴 清治 (愛院大)
 - b) 山下恒彦 (関西支部)
 - c) 小濱忠一 (東北・北海道支部)
- (14) 歯科技工士特別シンポジウム
「歯科技工業の現状と将来—厚生労働科学研究の結果から—」
- a. 座長 :
 - a) 川添堯彬 (大歯大)

- b) 赤川安正 (昭和大)
- b. シンポジスト :
 - a) 大川周治 (明海大)
 - b) 小嶺祐子 (厚生労働省)
 - c) 田地 豪 (広島大)
 - d) 堀口逸子 (東京理科大)
 - e) 小畑 真 (北海道大)
 - f) 赤川安正 (昭和大)
- (15) 専門医研修会 (専門医研修単位認定セミナー)
「補綴歯科専門医として身につけるべきコンピテンス (その2)」
 - a. 座長 :
 - a) 河相安彦 (日大松戸)
 - b) 飯沼利光 (日本大)
 - b. シンポジスト :
 - a) 古屋純一 (昭和大)
 - b) 隅田由香 (医歯大)
- (16) 臨床スキルアップセミナー
「超高齢社会における有床義歯治療のアプローチ」
 - a. 座長 :
 - a) 佐藤裕二 (昭和大)
 - b) 山森徹雄 (奥羽大)
 - b. 講師 :
 - a) 上田貴之 (東歯大)
 - b) 小林琢也 (岩手医大)
 - c) 岡本和彦 (明海大)

2. 支部学術大会

1) 東北・北海道支部

- (1) 日時 : 令和2年10月31日 (土), 11月1日 (日)
- (2) 場所 : Web開催&岩手医科大学 (盛岡市)
- (3) 大会長 : 鬼原英道 (岩手医大)
- (4) 生涯学習公開セミナー開催 (P9, 10 参照)

2) 関越支部

- (1) 日時 : 令和2年11月8日 (日)
- (2) 場所 : 誌上&Web開催
- (3) 大会長 : 渡邊文彦 (日歯大新潟)
- (4) 生涯学習公開セミナー開催 (P10 参照)

3) 東関東支部

- (1) 日時 : 令和3年2月7日 (日)

- (2) 場所：Web 開催&京成ホテルミラマーレ（千葉市）
- (3) 大会長：小見山道（日大松戸）
- (4) 生涯学習公開セミナー開催（P10 参照）
- 4) 東京支部
 - (1) 日時：令和 2 年 11 月 29 日（日）
 - (2) 場所：Web 開催&東京医科歯科大学（文京区）
 - (3) 大会長：若林則幸（医歯大）
 - (4) 生涯学習公開セミナー開催（P10 参照）
- 5) 西関東支部
 - (1) 日時：令和 2 年 11 月 15 日（日）
 - (2) 場所：Web 開催&神奈川歯科大学附属横浜研修センター（横浜市）
 - (3) 大会長：玉置勝司（神歯大）
 - (4) 生涯学習公開セミナー開催（P10 参照）
- 6) 東海支部
 - (1) 日時：令和 2 年 11 月 15 日（日）
 - (2) 場所：誌上, Web 開催&朝日大学（瑞穂市）
 - (3) 大会長：石神 元（朝日大）
 - (4) 生涯学習公開セミナー開催（P11 参照）
- 7) 関西支部
 - (1) 日時：令和 2 年 11 月 29 日（日）（専門医ケースプレゼンテーションのみ）、令和 3 年 3 月 7 日（日）
 - (2) 場所：Web 開催（専門医ケースプレゼンテーションは大阪歯科大学附属病院（大阪市））
 - (3) 大会長：佐古好正（関西支部）
 - (4) 生涯学習公開セミナー開催（P11 参照）
- 8) 中国・四国支部
 - (1) 日時：令和 2 年 8 月 29 日（土）、30 日（日）
 - (2) 場所：Web 開催&東広島市芸術文化ホールくらら（東広島市）
 - (3) 大会長：里見圭一（東広島市歯科医師会会長）
 - (4) 生涯学習公開セミナー開催（P11 参照）
- 9) 九州支部
 - (1) 日時：令和 2 年 11 月 28 日（土）、29 日（日）
 - (2) 場所：Web 開催&九州大学歯学部講義室（福岡市）
 - (3) 大会長：古谷野潔（九州大）
 - (4) 生涯学習公開セミナー開催（P11 参照）

III. 学会誌その他の刊行物の発行（定款第 5 条 2 号）【公 1】

1. 日本補綴歯科学会誌：4 回発行

第 12 卷 2 号～第 13 卷 1 号

2. Journal of Prosthodontic Research (JPR, 英文誌) : 4 回発行
Vol. 64, No. 2～Vol. 65, No. 1
3. 大会抄録集 : 1 回発行
日本補綴歯科学会誌 第 12 卷 129 回特別号
4. 会員向けニュースレター (Letter for Members) を 2 回 (No. 66, 67) 発行
5. 会員向けメールマガジン (No. 182～205) を配信
6. SNS (Facebook) の公式アカウントを開設し随時最新情報を配信 (約 160 回)

IV. 研究および調査の推進 (定款第 5 条 3 号) 【公 1】

1. 医科歯科連携－認知機能と口腔機能の相関に関する探索的研究プロジェクト
認知機能と口腔機能の相関に関する医科歯科連携会議が新たに設立され、同会議に参加するとともに、他の参加学術団体 (日本老年精神医学会, 日本老年歯科医学会, 認知症と口腔機能研究会) とプロジェクトに関する協議を開始した。

V. 研究業績等の表彰 (定款第 5 条 4 号) 【公 1】

1. 学会優秀論文賞
 - 1) 学会論文賞
 - (1) 松香芳三 (徳島大)
 - 2) 奨励論文賞
 - (1) 中谷早希 (大阪大)
 - (2) 古賀小百合 (九州大)
 - (3) 本田順一 (日本大)
 - (4) 八田昂大 (大阪大)
 - (5) 楠本友里子 (昭和大)
 - 3) JPR Best Paper Award Review Article 部門
 - (1) Hiroyasu Koizumi (Nihon University)
 - 4) JPR Best Paper Award Original Article 部門
 - (1) Ji-Young Sim (Korea University)
 - (2) Ji-Hwan Kim Kim (Korea University)
2. 学会賞
 - 1) 学会特別功労賞
 - (1) 櫻井 薫 (名誉会員)
 - (2) 矢谷博文 (代議員)
 - (3) 医歯薬出版株式会社
 - (4) 長田電機工業株式会社
 - (5) 昭和薬品化工株式会社
 - 2) 学術賞

- (1) 市川哲雄 (徳島大)
- (2) 志賀 博 (日歯大)
- (3) 皆木省吾 (岡山大)
- 3. 第 129 回公益社団法人日本補綴歯科学会学術大会課題口演賞
 - 1) 伊藤崇弘 (鶴見大)
 - 2) 三野卓哉 (岡山大)
 - 3) 楠本友里子 (昭和大)
 - 4) 横山友徳 (岡山大)
 - 5) 岩浅匠真 (徳島大)
 - 6) 久山晃太郎 (大阪大)
- 4. 第 129 回公益社団法人日本補綴歯科学会学術大会課題口演優秀賞
 - 1) 岩内洋太郎 (昭和大)
 - 2) 林 葉子 (医歯大)
 - 3) 足立奈織美 (九州大)
- 5. 第 129 回公益社団法人日本補綴歯科学会学術大会優秀ポスター賞
デンツプライシロナ賞
 - 1) 高橋利士 (大阪大)
 - 2) 木村峻輔 (東歯大)
 - 3) 西村優一 (大阪大)
 - 4) 原木真吾 (大阪大)
 - 5) 水頭英樹 (徳島大)
 - 6) 徳本佳奈 (岡山大)
 カボデンタル賞
 - 1) 三浦賞子 (明海大)
 - 2) 西 恭宏 (鹿児島大)

VI. 関連学術団体との連絡及び協力 (定款第 5 条 5 号) 【公 1】

- 1. 日本歯科医学会
 - 1) 理事：大川周治
 - 2) 評議員：馬場一美, 志賀 博, 横山敦郎
 - 3) 予備評議員：大久保力廣, 河相安彦, 細川隆司
 - 4) 学術研究委員会委員：江草 宏
- 2. 日本歯科医師会
 - 1) 保険適用検討委員会委員：山森徹雄
- 3. 日本学術会議
 - 1) 会員：市川哲雄
- 4. 一般社団法人日本歯学系学会協議会
 - 1) 常任理事：馬場一美

5. 一般社団法人日本歯科医学会連合
 - 1) 理事：大川周治
 - 2) 会員代表者：馬場一美
6. 歯科再生医療推進ネットワーク協議会
 - 1) 代表者：江草 宏

VII. 国際的な研究協力の推進（定款第5条6号）【公1】

海外の補綴歯科学会および関連学会との交流の促進，活動状況の会員への広報，学術大会における講師派遣などを行った。

1. Chinese Prosthodontic Society (CPS)との交流
The 7th Biennial Joint Congress of JPS-CPS-KAP, 2021/2/19-27 を開催主幹
2. Korean Academy of Prosthodontics (KAP)との交流
The 7th Biennial Joint Congress of JPS-CPS-KAP, 2021/2/19-27 を開催主幹
3. JPS-CPS-KAP（日中韓合同補綴学会）との交流
The 7th Biennial Joint Congress of JPS-CPS-KAP, 2021/2/19-27 を開催主幹
大会長：鱒見進一（九歯大）
4. Indian Prosthodontic Society (IPS)との交流
48th National Conference of IPS（WEB開催, 2020.12/3-6）へ招待演者を推薦
構 義徳（東京支部），高岡亮太（大阪大）
5. Asian Academy of Prosthodontics (AAP)との交流
6. International College of Prosthodontists (ICP)との交流
7. The American Prosthodontic Society (APS)との交流
8. European Prosthodontic Association (EPA)との交流
9. Pacific Coast Society for Prosthodontics (PCSP)との交流
10. Greater New York Academy of Prosthodontics (GNYAP)との交流
11. European Association for Osseointegration (EAO)との交流
12. International Association for Dental Research (IADR)との交流
13. IADR PGPRS Award (99th General Session & Exhibition of the IADR, 2021/7/21-24)を提供

VIII. 歯科医療の向上の推進（定款第5条7号）【公1】

1. 生涯学習公開セミナーの開催
 - 1) 東北・北海道支部
 - (1) 日時：令和2年11月1日（日）
 - (2) 場所：Web開催
 - (3) テーマ：「How-to咬合採得」，「健康寿命を延ばすため「食力（しょくりき）」を考
える」
 - (4) 座長：鬼原英道（岩手医大）
 - (5) 講師：

- a. 佐々木啓一（東北大）
- b. 小林琢也（岩手医大）

2) 関越支部

- (1) 日時：令和2年11月8日（日）
- (2) 場所：Web開催
- (3) テーマ：「健康寿命を延ばすため「食力」を考える－補綴で行う機能検査－」
- (4) 座長：小出 馨（日歯大新潟）
- (5) 講師：
 - a. 津賀一弘（広島大）
 - b. 山口泰彦（北海道大）

3) 東関東支部

- (1) 日時：令和3年2月7日（日）
- (2) 場所：Web開催
- (3) テーマ：「デジタル化で求められる歯科医療のリテラシー」
- (4) 座長：
 - a. 川島孝治（かわしまデンタルクリニック）
 - b. 小見山道（日大松戸）
- (5) 講師：
 - a. 星 憲幸（神歯大）
 - b. 枝川智之（パシヤデンタルラボラトリー代表）
 - c. 岡崎晃平（船井総研）

4) 東京支部

- (1) 日時：令和2年11月29日（日）
- (2) 場所：Web開催
- (3) テーマ：「健康長寿を延ばすための「食力」を考える」
- (4) 座長：古屋純一（昭和大）
- (5) 講師：
 - a. 戸原 玄（医歯大）
 - b. 原 豪志（医歯大）

5) 西関東支部

- (1) 日時：令和2年11月15日（日）
- (2) 場所：Web開催
- (3) テーマ：「健康寿命を延ばすため「食力」を考える－補綴装置（機能歯数）の意義－」
- (4) 座長：鈴木恭典（鶴見大）
- (5) 講師：
 - a. 前川賢治（岡山大）
 - b. 武内博朗（西関東支部）

6) 東海支部

- (1) 日時：令和2年11月15日（日）
- (2) 場所：Web開催
- (3) テーマ：「健康寿命延伸のための食力向上—我々歯科医がどうかかわるべきか—」
- (4) 座長：石神 元（朝日大）
- (5) 講師：
 - a. 谷口裕重（朝日大）
 - b. 窪木拓男（岡山大）

7) 関西支部

- (1) 日時：令和3年3月7日（日）
- (2) 場所：Web開催
- (3) テーマ：「健康長寿を延ばすための「食力」を考える」
- (4) 座長：糸田昌隆（大歯大）
- (5) 講師：
 - a. 池邊一典（大阪大）
 - b. 高橋一也（大歯大）

8) 中国・四国支部

- (1) 日時：令和2年8月29日（土）
- (2) 場所：Web開催&東広島市芸術文化ホールくらら（東広島市）
- (3) テーマ：「健康寿命を延ばすため「食力（しょくりき）」を考える」
- (4) 座長：松香芳三（徳島大）
- (5) 講師：
 - a. 皆木省吾（岡山大）
 - b. 吉田光由（広島大）

9) 九州支部

- (1) 日時：令和2年11月29日（日）
- (2) 場所：Web開催
- (3) テーマ：健康寿命を延ばすため「食力」を考える
超高齢社会の部分床義歯臨床—欠損歯列の経時的変化と対応—
- (4) 座長：古谷野潔（九州大）
- (5) 講師：
 - a. 永田省蔵（九州支部）
 - b. 谷田部優（東京支部）

2. 次世代の補綴歯科医療を担う人材の育成

1) JPS student clinical skills competitionの実施

本会が主催して実施した今年度の学生臨床技能試験には、全国すべての歯学部、歯科大学からの参加者が得られた。選考は、一次審査の後、最終審査を行う予定であった。しかしながら、今年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点

から、一次審査実施後、最終審査は中止とした。なお、一次審査の結果、最終審査に選出されていた8名にはJPS student clinical skills competition最終選考優秀賞を、その他の参加者にはJPS student clinical skills competition全国選考優秀賞をそれぞれ授与した。

3. 県歯科医師会と共催生涯学習公開セミナーの開催

1) 島根県歯科医師会

- (1) 日時：令和2年10月11日（日）
- (2) 場所：Web開催
- (3) テーマ：CAD/CAM冠を極める
- (4) 座長：大倉一夫（徳島大）
- (5) 講師：
 - a. 安部倉 仁（広島大）
 - b. 前川賢治（岡山大）

2) 鳥取県歯科医師会

- (1) 日時：令和2年12月13日（日）
- (2) 場所：Web開催
- (3) テーマ：日常臨床における部分床義歯の勘所
- (4) 座長：大倉一夫（徳島大）
- (5) 講師：
 - a. 渡邊 恵（徳島大）
 - b. 原 哲也（岡山大）

3) 福岡県歯科医師会

- (1) 日時：令和3年1月10日（日）
- (2) 場所：Web開催
- (3) テーマ：CAD/CAM冠を極める
- (4) 座長：榎原絵理（九歯大）
- (5) 講師：
 - a. 南 弘之（鹿児島大）
 - b. 松永興昌（福歯大）

IX. 補綴歯科専門医の認定等による専門知識と技術の普及振興（定款第5条8号）【公2】

1. 補綴歯科修練医・認定医・専門医制度

平成31年4月1日から補綴歯科修練医・認定医・専門医制度に移行し、修練医39名、認定医88名、専門医1,118名（うち指導医666名）、指定研修施設104か所（甲79施設、乙25施設）が認定されている（令和3年3月31日現在）。

なお、平成17年8月8日に施行された日本補綴歯科学会専門医制度について、日本歯科医学会認定医・専門医制協議会での審議を経て、日本歯科医学会で「補綴歯科専門医」を可とする決定を得た後、平成18年1月24日厚生労働省に正式に申請済である。

2. 認定事業

第1回修練医・認定医・専門医認定委員会（令和2年5月7日～5月11日（メール会議））において、新規修練医申請9名、新規認定医申請29名、新規専門医申請33名、専門医更新申請50名、認定研修機関（甲）更新申請1機関をそれぞれ適格であると認定した。また、新規指導医申請6名を適格であると認定し、令和2年度第1回定時理事会にて承認された。第2回修練医・認定医・専門医認定委員会（令和2年10月22日）において、新規修練医申請20名、新規認定医申請22名、新規専門医申請5名、専門医更新申請107名、認定研修機関（甲）更新申請1機関、認定研修機関（乙）更新申請6機関をそれぞれ適格であると認定した。また、新規指導医申請16名、終身指導医申請5名をそれぞれ適格であると認定した。これらは令和2年度第4回臨時理事会にて承認された。

3. 専門医申請ケースプレゼンテーション：38題

- 1) 第129回学術大会：0題
- 2) 東北・北海支部学術大会：3題
- 3) 関越支部学術大会：0題
- 4) 東関東支部学術大会：10題
- 5) 東京支部学術大会：6題
- 6) 西関東支部学術大会：3題
- 7) 東海支部学術大会：3題
- 8) 関西支部学術大会：5題
- 9) 中国・四国支部学術大会：5題
- 10) 九州支部学術大会：3題

4. 認定医・専門医多肢選択式筆記試験の実施

令和2年度認定医・専門医多肢選択式筆記試験は、新型コロナウイルス感染症感染拡大に配慮して、学術大会開催時に一つの会場で実施していたこれまでの実施形式を変更し、各支部が指定する全国22箇所の会場で一斉に実施した（令和2年12月13日（日））。試験は280名が受験して、206名が合格し、合格率は73%であった。

5. 専門医症例論文

令和2年度において、専門医症例報告論文の44編が査読対象となった。

6. 令和2年度専門医研修会の開催

1) 第129回学術大会における専門医研修認定セミナー

(1) メインシンポジウム（専門医研修単位認定セミナー）

「食力向上による健康寿命の延伸：補綴歯科の意義」

a. 座長：

- a) 丹沢秀樹（千葉大）
- b) 古谷野 潔（九州大）

b. 講師：

- a) 朝田芳信（鶴見大）
- b) 市川哲雄（徳島大）

- c) 馬場一美 (昭和大)
- d) 窪木拓男 (岡山大)

(2) 専門医研修単位認定セミナー

「補綴歯科専門医として身につけるべきコンピテンス (その2)」

- a. 座長：
 - a) 河相安彦 (日大松戸)
 - b) 飯沼利光 (日本大)
- b. 講師：
 - a) 古屋純一 (昭和大)
 - b) 隅田由香 (医歯大)

2) 各支部における専門医研修会

(1) 東北・北海道支部

- a. 日時：令和2年11月1日 (日)
- b. 場所：Web 開催
- c. テーマ：「過去の知見から補綴学を再考する」
- d. 座長：田邊憲昌 (岩手医大)
- e. 講師：
 - a) 山森徹雄 (奥羽大)
 - b) 松田謙一 (大阪大)

(2) 関越支部

- a. 日時：令和2年11月8日 (日)
- b. 場所：Web 開催
- c. テーマ：「基礎・臨床・技工から再考するジルコニア固定性補綴装置」
- d. 座長：上田一彦 (日歯大新潟)
- e. 講師：
 - a) 上田一彦 (日歯大新潟)
 - b) 西村好美 (有限会社デンタルクリエーションアート)

(3) 東関東支部

- a. 日時：令和3年2月7日 (日)
- b. 場所：Web 開催
- c. テーマ：「有床義歯難症例への対応—咬合採得を中心に—」
- d. 座長：
 - a) 岡本和彦 (明海大)
 - b) 河相安彦 (日大松戸)
- e. 講師：
 - a) 佐藤洋平 (鶴見大)
 - b) 松丸悠一 (日大松戸)

(4) 東京支部

- a. 日時：令和2年11月29日（日）
- b. 場所：Web開催
- c. テーマ：「歯科再生医療の現状と展望」
- d. 座長：若林則幸（医歯大）
- e. 講師：
 - a) 岩田隆紀（医歯大）
 - b) 黒田真司（医歯大）

延期されていた令和元年分を実施

- a. 日時：令和3年2月14日（日）
- b. 場所：Web開催
- c. テーマ：「最新のデジタルデンティストリー」
- d. 座長：吉田恵一（医歯大）
- e. 講師：
 - a) 高橋英和（医歯大）
 - b) 三浦宏之（医歯大）

(5) 西関東支部

- a. 日時：令和2年11月15日（日）
- b. 場所：Web開催
- c. テーマ：「補綴専門医としての咬合再構築に考慮すべき咬合の基本」
- d. 座長：木本克彦（神歯大）
- e. 講師：
 - a) 山口泰彦（北海道大）
 - b) 玉置勝司（神歯大）

(6) 東海支部

- a. 日時：令和2年11月15日（日）
- b. 場所：Web開催
- c. テーマ：「チタンを再考する—基礎の立場から・臨床の立場から—」
- d. 座長：石神 元（朝日大）
- e. 講師：
 - a) 玉置幸道（朝日大）
 - b) 黒岩昭弘（松歯大）

(7) 関西支部

- a. 日時：令和3年3月7日（日）
- b. 場所：Web開催
- c. テーマ：「睡眠科学」
- d. 座長：田中順子（大歯大）
- e. 講師：
 - a) 山口泰彦（北海道大）

b) 奥野健太郎（大歯大）

(8) 中国・四国支部

- a. 日時：令和2年8月30日（日）
- b. 場所：Web開催&東広島市芸術文化ホールくらら（東広島市）
- c. テーマ：「デジタルデンティストリーの今日と明日」
- d. 座長：久保隆靖（広島大）
- e. 講師
 - a) 安部倉仁（広島大）
 - b) 窪木拓男（岡山大学）

(9) 九州支部

- a. 日時：令和2年11月29日（日）
- b. 場所：Web開催
- c. テーマ：「総義歯臨床の一工夫」
- d. 座長：荻野洋一郎（九州大）
- e. 講師
 - a) 金澤 学（医歯大）
 - b) 佐藤洋平（鶴見大）

7. 修練医・認定医・専門医制度の運用

昨年度から修練医・認定医制度を開始し、今年度は29名の修練医と51名の認定医をそれぞれ認定した。

8. 日本歯科専門医機構の認定および補綴歯科専門医の広告開示申請に向けての作業

日本専門医機構主催の連携グループ意見交換会に参加し、補綴歯科専門医の広告開示申請に向けての準備を進めた。

X. その他この法人の目的を達成するために必要な事業（定款第5条9号）

1. 市民フォーラム

例年、学会主催として市民フォーラムを10件程度開催していたが、本年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大に配慮して、開催を中止した。

2. 登録歯科技工士制度に向けての準備

国民および補綴歯科医の立場から、本会として歯科技工士の学識および地位向上につながる活動、ならびに歯科技工士数の減少および変化する補綴関連技工技術等、歯科技工士に対する生涯学習の支援に向けての検討と準備を進めた。

3. 学会ホームページの運営

会員・市民へ広く情報を発信するために、学会ホームページを運営し、充実させた。

4. 「補綴（ほてつ）の日」の制定

国民へ「補綴」の周知をはかるための社会活動実施に向けて、日本記念日協会公認の「補綴（ほてつ）の日」を制定して、市民向けポスターを作成し、SNSでも広報した。

XI. 総会（定款第 21 条）

1. 定時総会：令和 2 年 6 月 21 日（日）

開催場所：アットビジネスセンター横浜西口駅前 601 号室
横浜市西区北幸 1-8-4

開催形式：ハイブリッド参加型

議事の経過の要領およびその結果

【報告事項】

令和元年度事業報告の件

議長の指名により、横山常務理事から、別紙資料「令和元年度事業報告」に基づき、当法人の令和元年度における事業報告が行われた。

【決議事項】

第 1 号議案 平成 30 年度計算書類の訂正に関する件

議長の指名により、横山常務理事から、平成 30 年度計算書類に関する内閣府からの指摘事項についての説明がなされ、続いて、別紙資料に基づき、訂正したい旨の説明がなされた。

次いで、議長が平成 30 年度決算報告書の訂正の承認を求めたところ、異議なく承認された。

第 2 号議案 令和元年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および財産目録承認の件

議長の指名により、山口財務理事に代わり横山常務理事から、別紙資料「計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および財産目録」に基づき、令和元年度における貸借対照表、正味財産増減計算書等の説明があった。

続けて、横山常務理事より、別紙資料「監査報告書」に基づき、佐藤監事、小出監事から、事業報告および決算書類には前年度の状況が正確に記載されており、適正である旨の監査を戴いている旨の説明があり、議長がその承認を求めたところ、異議なく承認可決された。

第 3 号議案 名誉会員推薦に関する件

議長の指名により、横山常務理事から、別紙資料「名誉会員推薦書およびご略歴」に基づき、東京支部の櫻井 薫会員に関する名誉会員の推薦書および略歴等の説明があった。

次いで、議長が、櫻井 薫会員を名誉会員へ推薦したい旨の承認を求めたところ、異議なく承認された。

第 4 号議案 2 年以上会費未納に伴う会員の除名の件

議長の指名により、横山常務理事から、別紙資料「2 年以上の会費未納者一覧」に基づき、令和 2 年 3 月末日における 2 年以上の会費未納者に対する除名の説明があった。

次いで、議長が 2 年以上の会費未納者に対して除名したい旨の承認を求めたところ、異議なく承認された。

XII. 理事会（定款第 40 条）

1. 第 1 回定時理事会：令和 2 年 5 月 22 日（金）

開催形式：Web 開催

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 令和元年度事業報告の承認に関する件

議長から、令和元年度事業報告について別紙資料に基づき詳細な説明がなされた。

第2号議案 令和元年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および附属明細書ならびに財産目録の承認に関する件

議長の求めに応じ、山口財務担当理事から令和元年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および附属明細書ならびに財産目録について別紙資料に基づき詳細な説明がなされた。

第 1 号議案、第 2 号議案の詳細な説明の後、佐藤監事と小出監事から、事業報告、計算書類、附属明細書ならびに財産目録には、前年度の状況が正確に記載されており適正である旨の説明がなされた。

審議の結果、令和元年度事業報告と令和元年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および附属明細書ならびに財産目録は、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 新入会員に関する件

議長から、定款第 7 条の規定により、別紙資料に基づき、令和 2 年 3 月 16 日から令和 2 年 4 月 30 日までの正会員 85 名、準会員 1 名の入会者について承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、正会員 85 名、準会員 1 名の入会者について、出席理事全員一致にて承認した。

第4号議案 新規指導医申請者承認の件

議長から、専門医制度規則第 9 条の規定により、令和 2 年 5 月 7 日～令和 2 年 5 月 11 日に開催された令和 2 年度第 1 回修練医・認定医・専門医認定委員会（メール会議）において適格とされた 6 名の新規指導医について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第5号議案 次々期理事長候補適任者選挙管理委員会委員長選出に関する件

議長から、別紙資料に基づき、次々期理事長候補適任者選挙管理委員会委員長に五味治徳代議員（日歯大）を推挙したい旨、次々期理事長候補適任者選挙の実施、および選挙管理委員会委員の人は選挙管理委員長に一任願いたい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第6号議案 令和元年度第 3 回定時理事会第 7 号議案「令和 2 年度定時総会（6 月 26 日開催）招集に関する件」の一部修正に関する件

議長ならびに横山常務理事から、事情変更により、別紙資料に基づき、すでに承認を

受けた「令和元年度第3回定時理事会第7号議案「令和2年度定時総会（6月26日開催）招集に関する件」の一部を修正し、令和2年度定時総会を次の通り開催したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

- (1) 開催日時：令和2年6月21日（日）13：00～15：00
- (2) 開催場所：アットビジネスセンター横浜西口駅前 601号室
- (3) 開催形式：ハイブリッド参加型
- (4) 議案
 - 第1号議案 平成30年度計算書類の訂正に関する件
 - 第2号議案 令和元年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）および財産目録承認に関する件
 - 第3号議案 名誉会員推薦の件
 - 第4号議案 2年以上会費未納に伴う会員の除名に関する件

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

代表理事および業務執行理事から、職務執行状況についての報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長から、寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和2年3月1日～令和2年4月30日までのところ、寄附金の受入はなかった旨の報告がなされた。

2. 第1回臨時理事会：令和2年6月26日（金）

開催形式：Web開催

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 公益法人の事業報告等に関する定期提出書類承認に関する件

議長から、公益法人の事業報告等に関する定期提出書類に関する件について、別紙資料に基づき説明がなされた。当該書類の提出につき承認願いたい旨が諮られた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。なお、定期提出書類の軽微な文言等の修正については、理事長に一任する旨の付帯決議が得られた。

第2号議案 新入会員に関する件

議長から、定款第7条の規定により、別紙資料に基づき、令和2年5月1日から令和2年5月31日までの正会員33名の入会者について承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、正会員33名の入会者について、出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

代表理事および業務執行理事から、職務執行状況についての報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長から、寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和2年5月1日～令和2年5月31日までのところ、寄附金の受入はなかった旨の報告がなされた。

3. 第2回臨時理事会：令和2年9月11日（金）

開催場所：Web開催

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 新入会員に関する件

議長から、定款第7条の規定により、別紙資料に基づき、令和2年6月1日から令和2年8月20日までの正会員61名と準会員3名それぞれの入会者について承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、正会員61名と準会員3名それぞれの入会者について、出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 名誉会員推薦に関する件

議長から、別紙資料に基づき、名誉会員推薦規則第4条の規定により、関西支部の矢谷博文正会員を名誉会員に推薦したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 規程集の改正に関する件

議長から、規程集における以下の規程の改正について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

公益社団法人日本補綴歯科学会 JPR 投稿規程【一部改正】

審議の結果、改正案については原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

代表理事および業務執行理事から、職務執行状況についての報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長から、寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和2年6月1日～令和2年8月31日までのところ、1件の寄附金があり理事長が承認した旨の報告がなされた。

4. 第3回臨時理事会：令和2年10月30日（金）

開催場所：Web開催

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 新入会員に関する件

議長から、定款第7条の規定により、別紙資料に基づき、令和2年8月21日から令和2年10月15日までの正会員22名と準会員4名それぞれの入会者について承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、正会員22名と準会員4名それぞれの入会者について、出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 プロソ'21の大会長選任に関する件

議長から、プロソ実施要項第2条の規定により、プロソ'21の大会長に大久保力廣理事（鶴見大）を推薦したい旨の提案がなされた。

審議の結果、出席者理事全員一致で承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

代表理事および業務執行理事から、職務執行状況についての報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長から、寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和2年9月1日～令和2年10月15日までのところ、寄附金の受入はなかった旨の報告がなされた。

5. 第4回臨時理事会：令和2年12月11日（金）

開催場所：Web開催

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 新入会員に関する件

議長から、定款第7条の規定により、別紙資料に基づき、令和2年10月16日から令和2年11月20日までの正会員14名の入会者について承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、正会員14名の入会者について、出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 優秀論文賞推薦委員会設置の件

議長から、表彰制度規程第3条の規定により、優秀論文賞推薦委員会を設置したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。続いて、馬場一美副理事長、志賀 博副理事長、大久保力廣理事、細川隆司理事、水口俊介理事、松村英雄代議員（日本大）を優秀論文賞推薦委員に任命することを出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 学会賞推薦委員会設置の件

議長から、表彰制度規程第3条の規定により、学会賞推薦委員会を設置したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。続いて、志賀 博副理事長、馬場一美副理事長、山口泰彦理事、水口俊介理事、大久保力廣理事、市川哲雄代議員（徳島大）を学会賞推薦委員に任命することを出席理事全員一致にて承認した。

第4号議案 新規指導医申請者承認の件

議長から、専門医制度規則第9条の規定により、令和2年10月22日に開催された令和2年度第2回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた16名の新規指導医について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第5号議案 新規終身指導医承認の件

議長から、専門医制度施行細則第11条の規定により、令和2年10月22日に開催された令和2年度第2回修練医・認定医・専門医認定委員会において適格とされた5名の新規終身指導医について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第6号議案 第130回学術大会の海外特別講演招聘講師に関する件

水口常務理事から、講演等に係わる謝礼等に関する規則第2条の規定により、公益社団法人日本補綴歯科学会第130回学術大会の海外特別講演講師に、学術委員会で承認が得られた Bart Van Meerbeek 先生（ルーベン大）を招聘したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

なお、講師謝礼については、本会規程「講演等に係わる謝礼等に関する規則」で定められている20万円とすることが確認された。

第7号議案 第132回学術大会の大会長選任に関する件

議長から、学術大会実施要項第2条の規定により、公益社団法人日本補綴歯科学会第132回学術大会の開催は、馬場一美代議員（昭和大）を大会長として開催予定としたい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第8号議案 プロソ'21の開催期日および会場に関する件

議長から、補綴歯科臨床研鑽会プロソ実施要項第5条の規定により、第6回補綴歯科臨床研鑽会「プロソ'21」は、開催期日を令和3年11月14日（日）、会場を鶴見大学記念ホールとして開催を予定したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第9号議案 規程集の改正に関する件

議長から、規程集における以下の規程の改正について別紙資料に基づき承認したい旨の説明がなされた。

公益社団法人日本補綴歯科学会 次々期理事長候補適任者選挙規則【一部改正】

公益社団法人日本補綴歯科学会 倫理審査委員会規則【一部改正】

審議の結果、改正案については原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

代表理事および業務執行理事から、職務執行状況についての報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長から、寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和2年10月16日～令和2年11月30日までのところ、寄附金の受入はなかった旨の報告がなされた。

6. 第5回臨時理事会：令和3年2月12日（金）

開催場所：Web開催

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 新入会員に関する件

議長から、定款第7条の規定により、別紙資料に基づき、令和2年11月21日から令和3年1月31日までの正会員26名、準会員9名、賛助会員2社それぞれの入会者について承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、正会員26名、準会員9名、賛助会員2社それぞれの入会者について、出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 名誉会員推薦に関する件

議長から、別紙資料に基づき、名誉会員推薦規則第4条の規定により、関越支部の渡邊文彦正会員を名誉会員に推薦したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 修練医・認定医・専門医認定委員会の支部選出委員承認に関する件

議長から、修練医・認定医・専門医認定委員会規程第3条の規定により、別紙資料を基に、修練医・認定医・専門医認定委員会支部選出委員として、下記の通り各支部から推薦された令和3、4年度修練医・認定医・専門医認定委員会委員を承認したい旨の提案がなされた。

関越支部	上田一彦
東関東支部	三浦賞子
東京支部	岩佐文則
西関東支部	濱野奈穂
関西支部	権田知也
九州支部	鮎川保則

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

代表理事および業務執行理事から、職務執行状況についての報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長から、寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和2年12月1日～令和3年1月31日までのところ、寄附金の受入はなかった旨の報告がなされた。

7. 第2回定時理事会：令和3年3月26日（金）

開催場所：Web開催

【議案の審議状況および議決結果等】

第1号議案 事務局職員の任免に関する件

議長から、定款第38条の規定により、令和3年4月1日付で現事務部長を事務局長に任ずる旨、現契約職員2名を一般契約職員として雇用する、現一般契約職員1名の職務を免ずる旨の提案がそれぞれなされた。

審議の結果、提案通り出席理事全員一致にて承認した。

第2号議案 令和3年度事業計画に関する件

議長から、定款53条の規定により、令和3年度事業計画案について、別紙資料に基づき説明ならびに提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第3号議案 令和3年度収支予算、資金調達及び設備投資の見込み書類に関する件

議長から、定款53条の規定により、令和3年度収支予算案について、別紙資料に基づき説明ならびに提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第4号議案 新入会員に関する件

議長から、定款第7条の規定により、別紙資料に基づき、令和3年2月1日から令和3年3月10日までの正会員5名の入会者について承認したい旨の提案がなされた。

審議の結果、正会員5名の入会者について、出席理事全員一致にて承認した。

第5号議案 2年以上会費未納に伴う会員の除名に関する件

議長から、定款11条「会費を継続して2年以上滞納したとき、総会の決議を経て、理事長が除名することができる。」にしたがい、別紙資料に基づき、2年以上会費を滞納している会員に対して、既に文書による通告を行っており、令和2年度末（令和3年3月31日）までに会費納入が行われない場合は、令和3年度定時総会で除名する旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

第6号議案 令和2年度学会賞推薦に関する件

議長から、表彰制度規程第16条の規定により、令和2年度公益社団法人日本補綴歯科学会の学会特別功労賞および学術賞の推薦について、別紙資料を基に、学会特別功労賞には以下に記載する2名と3社の、学術賞には以下に記載する3名のそれぞれ推薦があり、審議したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

学会特別功労賞

櫻井 薫 名誉会員

矢谷博文 代議員

医歯薬出版株式会社

長田電機工業株式会社

昭和薬品化工株式会社

学術賞

市川哲雄 会員

志賀 博 会員

皆木省吾 会員

第7号議案 令和2年度優秀論文賞の受賞者推薦に関する件

議長から、表彰制度規程第24条の規定により、優秀論文賞等の受賞者の推薦について、別紙資料を基に、以下に記載する学会論文賞候補者1件1名、奨励論文賞候補者5名、JPR Best Paper Award Review Article 部門候補者1件1名、JPR Best Paper Award Original Article 部門候補者1件2名（敬称略）の推薦があり、審議したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案通り出席理事全員一致にて承認した。

学会論文賞（1件1名）

松香芳三（徳島大）

奨励論文賞（5名）

中谷早希（大阪大）
古賀小百合（九州大）
本田順一（日本大）
八田昂大（大阪大）
楠本友里子（昭和大）

JPR Best Paper Award Review Article 部門（1 件 1 名）

Hiroyasu Koizumi (Nihon University)

JPR Best Paper Award Original Article 部門（1 件 2 名）

Ji-Young Sim (Korea University)

Ji-Hwan Kim (Korea University)

第8号議案 令和3年度定時総会（6月18日開催）招集に関する件

議長ならびに横山常務理事から、定款第23条により、別紙資料に基づき、令和3年度定時総会を次の通り開催したい旨の提案がなされた。

審議の結果、原案に対して、出席者の基本的合意が得られた。なお、本議案については、5月開催予定の令和3年度第1回定時理事会で議決を得ることが確認された。

- (1) 開催日時：令和3年6月18日（金）12:30～15:00
- (2) 開催場所：東京医科歯科大学 共用講義室1
- (3) 開催形式：ハイブリッド出席型
- (4) 議案

第1号議案 令和2年度計算書類（貸借対照表および正味財産増減計算書）
および財産目録の承認に関する件

第2号議案 名誉会員推薦に関する件

第3号議案 2年以上会費未納に伴う会員の除名に関する件

第4号議案 理事選任に関する件

第5号議案 監事選任に関する件

第6号議案 規程集改正に関する件

【報告事項】

1) 代表理事・業務執行理事の職務執行状況について

代表理事および業務執行理事から、職務執行状況についての報告がなされた。

2) 寄附金受入状況について

議長から、寄附金取扱規則第6条の規定により、別紙資料を基に、令和3年2月1日～令和3年2月28日までのところ、寄附金の受入はなかった旨の報告がなされた。

XIII. 委員会活動（定款第5条）

1. 委員長会：令和2年度に7回Web開催，39回メール上開催

2. 常設委員会

学術委員会，JPR編集委員会，編集委員会，財務委員会，広報委員会，医療問題検討委員会，診療ガイドライン委員会，教育問題検討委員会，修練医・認定医・専門医制度委員会，修練医・

認定医・専門医認定委員会，社会連携委員会，国際渉外委員会，規程検討委員会，用語検討委員会，研究企画推進委員会，特命委員会，倫理審査委員会，利益相反委員会，特別功労賞推薦委員会，優秀論文賞推薦委員会を開催した。

XIV. 会員数（令和3年3月31日現在）（定款第6条）

1. 正会員	6,482名
2. 準会員	155名
3. 法人会員	38社
4. 名誉会員	90名
会員数合計：	6,765名

XV. 雑誌寄贈先

1. 国内97団体